

## 日米科学技術協力事業（高エネルギー物理分野）研究実施計画書記載要領

日米科学技術協力事業（高エネルギー物理分野）研究実施計画書の記載に際しては、以下の点に留意して記入してください。

物件費実施計画書、旅費実施計画書は令和6年度の執行計画のみご記載ください。

### 【研究者名簿】

研究課題申請時から現時点までの間で、共同研究者変更届を提出し、共同研究者を追加等した場合は、研究者名簿にも追加してください。

### 【物件費実施計画書】

別添の記入例を参考に記入してください。

※1件 500 万円以上の契約については、年度当初に KEK 契約課へ情報提供を行うことが義務付けられておりますので、必ず記載願います。物件費の詳細については、別途、KEK 契約課担当者から問い合わせがございますので、その際はご協力願います。

#### 1. 「事項（購入品目）及び「規格」欄

具体的な名称及び規格を記載してください。

#### 2. 「調達場所」

納品先となる具体の大学名または研究所名を記載してください。

#### 3. 「種類」欄

備品、消耗品又は役務等の区分を必ず記入してください。

備品：納入金額が 10 万円以上で、かつ反復使用に耐える物品。ただし、米国内において調達する物品で、他の装置に組み込まれて単体管理が困難となるものについては、消耗品扱いとすることができます。

役務：労務費（加工費、組立費等）

通信運搬費：日本国内・・・運送料等、米国内・・・電話料、郵送料等

輸出入に係る輸送費等。輸出入については、日米ともに輸出側が相手国港まで費用を負担し、輸入側が自国内での通関費用及び運搬費を負担することが通例です。

その他：車借上げ費等

#### 4. 「契約予定者」欄

可能な限り記入してください。

### 【旅費実施計画書】

1. 本事業の旅費は日本から米国への出張旅費のみがサポート対象です。米国以外へのお出張には使用できません。また、米国からの研究者の招聘には使用できません。
2. 日米科学技術協力事業の旅費で渡航できる者は原則として大学院生以上です。
3. 航空賃は、一律 300,000 円（空港利用料込）とします。
4. 国内交通費は、別紙の「航空賃・国内交通費について」を参考に記入してください。
5. 滞在費は、別紙の「滞在費早見表」を参考に記入してください。